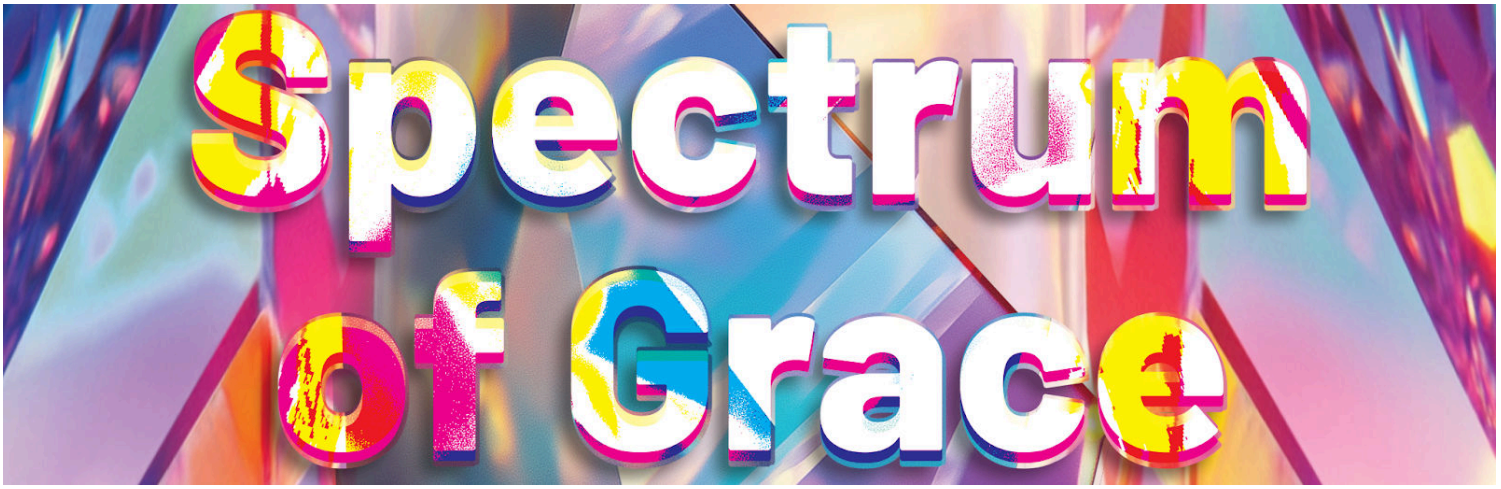


Week of August 24, 2025 - We Shall See God　　Small Group Lesson 5

知り合う

久しぶりに再会した人に対して、以前とはまったく違う、新しい視点でその人を見るようになった（＝人に対する見方が大きく変わった）経験はありますか？

それは、相手が若かった頃から成熟して大人になったからかもしれませんし、あるいは、あなた自身の視点が変わったからかもしれません。なぜ、そのような変化があったのだと考えますか？

聖句　エフェソの信徒への手紙 2:1-10（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

1 さて、あなたがたは、過ちと罪とのために死んだ者であって、2 かつては罪の中で、この世の神ならぬ神に従って歩んでいました。空中に勢力を持つ者、すなわち、不従順な子らに今も働く霊に従って歩んでいたのです。3 私たちも皆、以前はこういう者たちの中にいて、肉の欲のままに生き、肉とその思いとの欲することを行い、ほかの人々と同じように、生まれながらに神の怒りを受けるべき子でした。4 しかし、神は憐れみ深く、私たちを愛された大いなる愛によって、5 過ちのうちに死んでいた私たちを、キリストと共に生かし――あなたがたの救われたのは恵みによるのです――、6 キリスト・イエスにおいて、共に復活させ、共に天上で座に着かせてくださいました。7 それは、キリスト・イエスにおいて私たちが賜った慈しみにより、神の限りなく豊かな恵みを、来るべき世々に現すためでした。8 あなたがたは恵みにより、信仰を通して救われたのです。それは、あなたがたの力によるのではなく、神の賜物です。9 行いによるのではありません。それは、誰も誇ることがないためです。10 私たちは神の作品であって、神が前もって準備してくださった善い行いのために、キリスト・イエスにあって造られたからです。それは、私たちが善い行いをして歩むためです。

簡潔に内容をもう一度確認してください。どのような励ましや挑戦、慰めなどを与えられますか？

学び

今日の聖書箇所に基づいて、次の質問を一緒に考えましょう。

1. 1〜3節で、パウロは私たちの過去の姿を、「過ちと罪とのために死んだ者」と、暗い描写をしています。ジェシー牧師は、この私たちの「愚かさ」を説明するために、飼い犬についての生々しい話をたとえとして用いました。このたとえ話は、神様が私たちをどのように見ておられたかを、どのように説明していますか？

私たちがどこから来たのか（＝どのような状態から救われたのか）を覚えておくことは、なぜ重要なのでしょうか？

2. ジェシー牧師は、今日の聖書箇所の中のある言葉、それは4節の「しかし、神は…」というフレーズを特に強調しました。なぜ、この「しかし、神は…」という言葉が、この箇所全体において最も重要な言葉だと言えるのでしょうか？

3. 5節と6節には、私たちが「キリストと共に」生かされ、共によみがえらされ、天上の座に着かされた、と書かれています。天にある、このキリストと共有する立場は、私たちの日々の生活や、私たちが直面する困難な問題や葛藤にとって、どのような意味を持つのでしょうか？

4. 10節には、私たちは神の「作品」であり、「善い行いのために、キリスト・イエスにあって造られた」と書かれています。この聖句は、「恵み」と「行い」の関係について、何を明らかにしているでしょうか？私たちは、どのような意味で、神の「傑作」でありながら、「未完成の作品（作り途中の作品）」でもあると言えるのでしょうか？

分かち合い

話し合い　その１：
今日のメッセージは、ヨブの物語で締めくくられました。それは、「私たちが神様をどう見るかが、私たちのすべてを変える」というテーマでした。ヨブが最終的に「しかし、今、この目であなたを見ました」（ヨブ記 42章5節）と告白したように。もし私たちが、神様は本当に「あわれみ豊かで、大きな愛に満ちた方」であると心から理解するなら、自分の力ではどうしても愛するのが難しいと感じる人々に対する私たちの見方は、どのように変わってくると思いますか？

話し合い　その2：
ジェシー牧師は、こう問いかけました。「人々は、あなたの存在を通して、神様を見ることができますか？」この問いかけに応えるために、今週、あなたが具体的に実践できることを、一つ挙げるとすれば何でしょうか？

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。